

第13回つくばリサイタルシリーズ

# 葵トリオ

—3人で奏でるシンフォニー—

Piano:  
Kosuke Akimoto

Violin:  
Kyoko Ogawa

Cello:  
Yu Ito

## Program

ベートーヴェン：  
ピアノ三重奏曲第3番 ハ短調 op. 1-3  
江藤光紀：新作  
ラフマニノフ：  
ピアノ三重奏曲第2番 ニ短調 op. 9  
「悲しみの三重奏」

チケットのお申し込みは  
こちらから！



2023年 5/21 (日) つくばカピオホール

14:00 開演 (13:30 開場) 一般：1,500円 学生：無料(要申込)

主催：つくばリサイタルシリーズ 共催：筑波大学 人文・文化学群 比較文化学類  
後援：つくば市、つくば市教育委員会、一般社団法人茗溪会、筑波大学世界を変えよう基金、TRF研究会



つくばリサイタルシリーズは筑波大学の有志学生による連続コンサート企画です。第13回は2018年にミュンヘン国際音楽コンクールでピアノ三重奏部門日本人初優勝を果たし、その後も着実に幅を広げている葵トリオをお招きします。

ピアノ三重奏はヴァイオリン、チェロ、ピアノによるアンサンブルで、そのバランスのよさから多くの名曲が書かれてきました。今回は、今年生誕150年を迎えるラフマニノフが若き日にチャイコフスキーの死を悼んで書いた大作「悲しみの三重奏曲第2番」をメインに据えた、重量級のプログラムを披露していただきます。3人のアーティストのそれぞれが個性を発揮しつつ作り上げる壮大な世界をお楽しみください。



photo: Nikolaj Lund

## 葵トリオ Aoi Trio

ヴァイオリン：小川響子 Kyoko Ogawa, violin

チェロ：伊東裕 Yu Ito, cello

ピアノ：秋元孝介 Kosuke Akimoto, piano

第67回ミュンヘン国際音楽コンクールで日本人団体として初の優勝を受賞した、現在最も注目を集めるピアノ三重奏団。ピアノ三重奏の王道演目だけでなく、演奏機会の少ない作品や邦人作曲家の曲目にも光を当てる活動が高い評価を得ており、ピアノ三重奏の世界を開拓し続けている。

東京藝術大学、サントリーホール室内楽アカデミーで出会い、2016年に結成。「葵/AOI」は、3人の名字の頭文字をとり、花言葉の「大望、豊かな実り」に共感して名付けた。これまでに国内の主要なホールで出演するほか、ドイツの各都市、イタリア、フランス、チェコなどに招かれている。2021年1月には札幌とベートーヴェンの三重協奏曲を、12月には名古屋フィルとカゼッラの三重協奏曲を協演した。紀尾井ホールでは2021～2023年度のレジデント・シリーズを務め、サントリーホールとは2021年から7年間のプロジェクトが進行している。

「ハイドン27番&シューベルト2番」と「ベートーヴェン1番&メンデルスゾーン2番」の2枚のCDはレコード芸術誌で特選盤に選出された。2022年に独ヘンスラー社から「マルティヌー1番&ドヴォルザーク3番」をリリース。

第28回青山音楽賞バロックザール賞、第29回日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、第22回ホテルオークラ音楽賞、第34回ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞。現在はドイツを拠点に日本とヨーロッパで活動している。

### 【チケット申込み方法】

- 専用フォーム"teket"  
(裏面のQRコードまたは公式ブログから)
- 窓口販売  
(つくばカピオまたはノバホール事務室にて)
- 郵送申込み

切手を貼った返信用封筒を同封し、2023年5月8日までに以下に宛てお送りください。振込先とチケットをお送りします。

〒305-8577 つくば市天王台1-1-1 筑波大学人文社会系 江藤光紀研究室

〈お問合せ〉

recital.tsukuba@gmail.com

〈公式ブログ〉 QRコードはこちら→

<https://recitaltsukuba.hatenablog.com/>



### 【アクセス】

TXつくばエクスプレス「つくば駅」  
A3出口より徒歩10分



フライヤー作成：大脇実紗

(つくばリサイタルシリーズ実行委員・比較文化学類)